

バリアフリーな街づくりと教育

バリアフリーマップアプリ「WheelLog!」の活用を通して

バリアフリーマップアプリ「WheelLog!」(一般社団法人WheelLog)は、障害の有無を問わず、一人一人が情報の発信者となって、みんなでバリアフリー情報を共有できるアプリとして開発されました。現在、全国で「WheelLog!」を活用した街歩きイベントが展開され、「皆が暮しやすい街づくり」にだれもが参加できるツールとして知られるようになっていきます。また、高等学校や大学では、障害理解教育プログラムの一つとして活用が始まっています。

今回の学習会では、一般社団法人WheelLogの運営メンバー、初鹿真樹さんをお招きし、「WheelLog!」を活用した街歩きイベントの意義や開催方法などについてお話しをうかがいます。バリアフリーな街づくりのために、市民として、教育に携わる者としてできることを一緒に考えませんか。



日時：2020年2月16日(日) 13時30分から15時30分

場所：上越教育大学 大講義室201教室

会費：無料(先着100名：申し込みをしてください。)

講師：初鹿 真樹氏

多職種
連携

アコモケアサービス株式会社 リハビリ部門主任 作業療法士
一般社団法人WheelLog運営メンバー(地域イベントアドバイザー)
東京農業大学卒業 専門学校社会医学技術学院卒業
作業療法士として訪問リハビリテーション業務に携わる
バリアフリーネットワークおだわらかいちょー
神奈川県西地区リハビリテーション連絡協議会副会長

共催：上越市
上越市社会福祉協議会

申し込み先：fkazuko@juen.ac.jp 藤井和子(上越教育大学臨床・健康教育学系)